



雨にも負けず、夏野菜準備中! お買い求めは道の駅いながわへ (NPO 法人 元気ファーマいながわ)

特集 防災の輪が命を守る力に

猪名川町公式
ホームページ



TOPICS

- P 6 自治会からのお知らせをスマホで!
- P 7 令和8年4月1日採用 町職員を募集
- P 8 ぶらりいながわ Discovery Organic Farm
- P22 特派員報告 人と猫が住みやすいまち
- P24 瞬トキメキ 高森 菜々子さん

町の人口

総人口	28,424 人	(- 41)
男	13,514 人	(- 21)
女	14,910 人	(- 20)
世帯数	12,469 世帯	(+13)
※令和7年5月1日現在、() は前月比		

自助

命を守るための、3つの備え

1 避難所・避難経路を確認しよう！

猪名川町では、洪水や浸水、土砂災害など、町内で起こり得る災害とその被害の想定を地図にした「防災マップ」を公開しています。

もしもの時に対応できるよう、自宅や学校・職場などの周辺に、どのような危険があるのか、また最寄りの避難場所や避難経路を確認しておきましょう。いつもの道が災害により通行できない場合もあります。避難経路は1つではなく複数確認しておくで安心です。 防災マップはこちら→



3 いなぼうネットの登録をしよう！

豪雨災害は、気象情報をこまめに確認することで命を守ることにつながります。テレビやラジオ、スマートフォンなどで、最新の情報を把握するよう心がけましょう。

気象警報や災害発生危険度、今後の雨量予測や周辺河川の水位情報などの入手方法を確認しておきましょう。



2 ローリングストックで備蓄しよう！



食料の備蓄は最低3日分、できれば1週間分以上あることが望ましいとされています。水や缶詰、レトルト食品などを消費しながら備蓄する「ローリングストック」を意識し、無理なく災害時の備えを始めましょう。

最近では、長期保存が可能なパンやリゾットなど、豊富な種類の保存食が販売されています。様々な保存食を試食しながら、備蓄を始めてみてはいかがでしょうか。

町からの防災の情報はいなぼうネット（ひょうご防災ネット）などで配信しています。

いなぼうネット(ひょうご防災ネット)
▶ inagawa@bosai.net に空メールを送信し、案内に従って登録



町公式 LINE
▶ LINE アプリをインストールし、友だち登録



防災情報配信サービス
▶ 避難情報などを固定電話やFAXでお知らせ
▶ 登録方法は、総務防災課に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、同課まで提出



防災の輪が命を守る力に

6～10月にかけては、梅雨や台風などの長雨や豪雨により土砂災害が発生しやすい時期です。今号では、これからの時期に気を付けたい豪雨災害への「備え」について紹介します。
※写真は平成30年7月豪雨で増水した猪名川の様子 ▶ 問合せ 総務防災課 (☎ 767-1207)

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル 5	既に災害が発生・切迫している状況です。命が危険ですので、直ちに身の安全を確保しましょう。	緊急安全確保
――＜警戒レベル4までに必ず避難！＞――		
警戒レベル 4	災害が発生する危険が高まっています。速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。	避難指示
警戒レベル 3	避難に時間を要する人（高齢者、障害のある人、乳幼児など）とその支援者は危険な場所から避難しましょう。他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難
警戒レベル 2	避難に備え、防災マップなどにより、避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等
警戒レベル 1	災害への心構えをしましょう。	早期注意情報

命を守る早めの行動

大切な3つの備え



近年、全国各地でこれまでに経験したことのない豪雨災害が発生しています。「もしも」の時に自分自身や大切な人を守るため、普段から災害に対する知識を正しく身に付け、どのような備えが必要なのかを知り、学ぶことが重要です。大雨時には、「5段階の警戒レベル（左図）」に分けた防災情報が発表されます。命を守るため、「警戒レベル4」までに安全な場所へ避難しましょう。また、「警戒レベル5」発令時には、直ちに身の安全を確保してください。

被害を減らすためには、一人ひとりが自ら備える「自助」、地域や身近にいる人たちと力を合わせ、協力して助け合う「共助」、倒壊家屋などからの救助、物資援助など町や国・県などが支援する「公助」の3つの取り組みとその連携が大切です。

災害に備え、「自助・共助・公助」の取り組みについて確認しましょう。

公助

迅速な救助・救護活動へ



町では、国や県、警察や自衛隊などと連携し、災害への備えから発災後の復旧まで、様々な取り組みを行っています。災害に強いまちを目指した公助の取り組みを紹介します。

消防・防災拠点として活用

肝川・差組地区の大型物流施設「プロロジスパーク猪名川」に隣接する「消防防災広場」は、災害時、消防・警察・自衛隊などの対応拠点となります。また、消防防災ヘリやドクターヘリの離着陸が可能のため、山岳救助や重症患者の迅速な救急搬送にも活用できます。



孤立集落からの救助訓練



猪名川町 副町長
奥田 貢

災害に強いまちをめざして

災害の被害を減らすためには、一人ひとりの平常時からの備えが重要です。日常生活の中で災害への意識を高め、備えることが、緊急時の迅速かつ適切な行動につながります。

災害発生時は、特に地域の皆さん同士の助け合いが大切です。町では、共助の強化のために自主防災組織などに向けた資機材整備などの補助制度を設けています。

また、公助の力を高めるため、避難所で必要な簡易ベッドやパーテーション、キッチントレーラーなどの整備も予定しており、安全・安心なまちづくりを進めています。

今回の特集では、防災の大切な3つの取り組み「自助・共助・公助」を紹介しました。家庭での備え、地域での協力、行政の支援を通して、防災の輪を築くことが災害時に「命を守る力」となります。防災を他人事とせず、命を守るため「今できること」から始めてみましょう。

地域防災力強化の取り組み

町では、大規模災害などにより町単独で十分な対応が行えない場合に備え、民間事業者や他市町との間で災害時応援協定を締結しています。協定の内容は多岐にわたり、被災者への物資の供給や配送、災害復興を図るための様々な支援体制を整えています。

災害時応援協定の一例



食料や日用雑貨などの供給や物資の配送

建物が倒壊した場合の除去作業

不安解消や生活復興のための相談体制

共助

災害時に頼れる地域づくり



各地域では、自主防災組織による防災訓練などの「共助」の取り組みが行われています。その中核的な役割を担うのが「防災士」の資格を持つ地域住民の皆さんです。町では、防災士の資格取得に対する支援を行い、地域の防災力向上を進めています。本支援制度を活用し、防災士となった畑田さんにお話を伺いました。

防災士をめざそう！ ～資格取得費用を町から助成～

防災士は、日本防災士機構が認定する防災の専門家であり、全国30万人以上が取得しています。

本町では、地域の防災力を高めるため、「防災士」の資格取得に必要な試験受験料やテキスト代などの費用（上限2万円）を助成しています。

詳細はこちら→



私たちと一緒に



地域で活動しましょう！

災害時に助け合える関係を

私は、「猪名川町防災士の会」の一員として、各地域の防災訓練や炊き出し訓練などに参加し、地域の防災力を高めるための活動をしています。

地域住民同士の交流が希薄といわれている今の時代だからこそ、災害時や困ったときに助け合える関係を築くことが大切だと感じて



防災士
畑田 美和子さん
(松尾台)

防災に関心のある皆さんへ

私は、災害時のペットの避難方法を考えることをきっかけに、防災について勉強を始めました。資格を取得し、改めて防災の重要性や地域の繋がりの大切さを実感しています。

防災士という少し敷居が高く感じますが、地域の安全・安心を守るための大切な役割を担っていると感じています。少しでも多くの人に関心を持っていただき、防災活動に参加いただけると嬉しいです。

います。日頃から近所の皆さんと挨拶を交わし、お互いが困っていることを素直に伝え合えるような地域づくりを進めていきたいです。

みんなの写真を紹介！

#SNS発信中!



猪名川町公式 SNS をフォローしているアカウントで、「#猪名川町を知ってもらおう大作戦」のタグ付けのある投稿の中から、素敵な写真を紹介します！

町公式 SNS はコチラ！
最新情報発信中！



Facebook @town.inagawa Instagram @inagawa_official



内 職種＝事務職 6 人、技術職（土木）1 人、学芸員 1 人、保健師 1 人
申 受付期間＝6 月 2 ～ 23 日に総務防災課
※窓口＝平日 8：45 ～ 17：30、郵送＝特定記録郵便または簡易書留郵便で 23 日必着
他 ◆保健師を除く職種 ①面接＝7 月 5 日（土）②総合能力試験＝7 月 6 ～ 21 日に、希望するテストセンターへ各自申込みのうえ受験
◆保健師 ①面接・専門試験＝7 月 13 日（日）②総合能力試験＝7 月 14 ～ 27 日に、希望するテストセンターへ各自申込みのうえ受験
問 同課（☎ 766 - 8708）

詳細はこちら



2025 健康福祉まつり



屋内外でこどもも大人も楽しめるイベントがたくさん！

健康チェックをしながら、スタンプラリーで景品をゲットしよう！

日 6 月 1 日（日）10:00 ～ 14:30

所 文化体育館、中央公民館

内 歯科健診、血管年齢測定、健康相談や百歳体操、野菜・竹玩具の販売、薬剤師体験、電動カートの試乗など

問 福祉課

（☎ 766 - 8701）

詳細はこちら



自治会からのお知らせをスマホで！

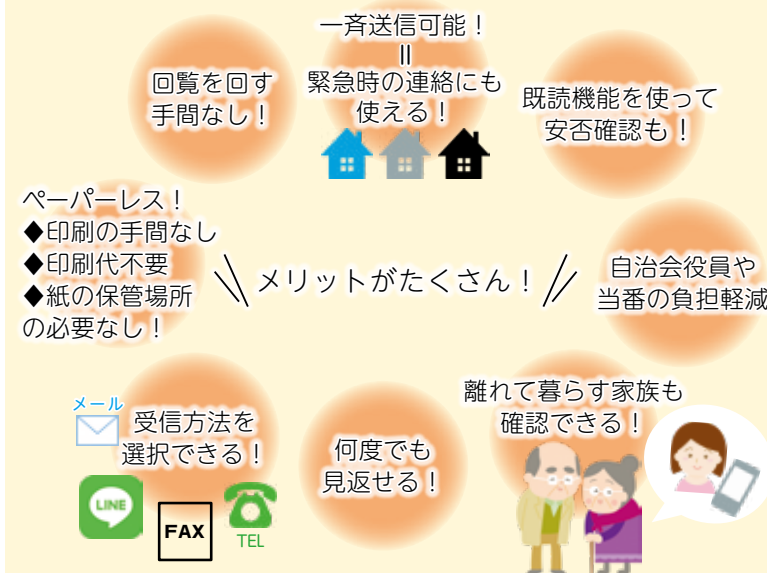
従来の紙の自治会回覧板に代わるツールとして、パソコンやスマートフォンなどで、いつでも・どこでも手軽に情報を入手・共有できる「自治会電子回覧板システム」を導入します。

秋頃の導入に向け、7 月から各自治会へ説明を行い、自治会員の登録などの準備ができた自治会から順次導入します。

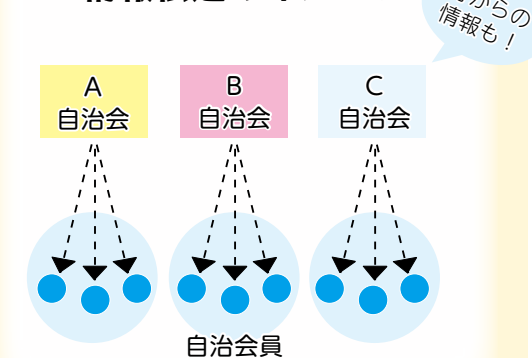
問 地域交流課（☎ 766 - 8783）



＜詳細は町 HP＞



情報伝達のイメージ



省エネ家電製品の購入をサポート！

2050 年カーボンニュートラルおよび 2030 年度 CO2 削減目標の実現に向け、猪名川町では 6 月にデコ活宣言を行います。「デコ活」とは、二酸化炭素 (CO2) を減らす脱炭素 (Decarbonization) と、環境に良いエコ (Eco) に取り組む活動の総称で、省エネ家電への買い替えのほかにも、太陽光発電の設置やテレワークの推進などもそのうちのひとつです。

省エネ家電を購入することで、消費電力の節約となり、電気を発生させるのに必要となる CO2 の排出が抑制されます。地球環境のためにも、この補助金を活用して省エネ家電を購入しませんか？

申 問 農業環境課（☎ 766 - 8709）



対象商品

省エネ家電達成率 100% 以上の
◆エアコン
◆冷蔵庫
◆冷凍庫
◆テレビ
◆LED 照明器具



補助種別・申請期間 ※期間中に購入・設置のものに限る

◆いなぼう pay (デジタル商品券) で補助 → 6/1 ～ 8/31
◆現金で補助 (振込) → 6/1 ～ 1/31

補助金額

◆合計 15 万円以上 (税抜) の購入で 3 万円を補助
◆合計 10 万円 (税抜) 以上 15 万円未満 (税抜) の購入で 2 万円を補助
◆合計 5 万円 (税抜) 以上 10 万円未満 (税抜) の購入で 1 万円を補助



＜デコ活宣言について＞



＜詳細は町 HP＞



＜いなぼう pay の詳細はこちら＞

※いなぼう pay については 7 月号広報もしくは町 HP をチェック！